

～第7984回～

八ヶ岳（赤岳）

～H28. 7. 30-31～

1日目：JA袋井北支所を5:00に出発し新東名を新清水まで進め小沢ICを降りる。国道を進み美濃戸口へ、土日とあって登山者は多い。駐車場はいっぱいだった。8:40から1時間ほど歩くことになる。赤岳山荘を9:40に出発し南沢コースで行者小屋を目指す。登山道は石がゴロゴロしていて歩きにくい。林道は木陰で日が当たらず涼しい。時折鳥のさえずりを聞きながらさわやかに歩く。足元の岩に注意しながら一步一步、結構きつい登りである。休憩をとりながら進み行者小屋に12:20到着する。ホット一息冷たい水で喉を潤し昼食。トイレを済ませて12:50出発。遠くを見上げると山頂小屋が目に入る。森林地帯中へ、文三郎道は長いハシゴやクサリ場で急登が続いて大変だ。厳しくきつい、息もあがり足も重く気力で頑張る。2時間20分余りで15:10赤岳（2899m）山頂に着く。展望は素晴らしく360度北・中央アルプス・富士山も遠くに望むことができる。赤岳山頂小屋はすぐだ。17:00から夕食しながらミーティングし20:00に消灯する。

2日目：頂上小屋で4:45日の出を見る。6:05に小屋を出発。雲一つない快晴である。リュックを背負って下を見ると、今から下る赤岳天望荘（2720m）が見える。頂上に登ってくる人が数多く見える。鉄製のハシゴやクサリ場、岩道が何ヶ所もある。慎重に下る。天望荘（2720m）、地藏ノ頭、お地藏さんが“くまもん”のスカーフを付けていた。樹林帯を歩き、行者小屋（2354m）に着いた。北沢コースに行く。赤岳鉱泉（2220m）で美味しいコーヒーを頂く。赤岳山荘から美濃戸口へ、下りはずっと涼しく鳥の鳴き声やせせらぎを聞きながら歩いた。ヘルメットを着用している人・若者のグループ・小学低学年の親子連れなど多くの人たちと出会った。美濃戸口駐車場を11:15に出て袋井JAに16:50到着した。

参加者：7名（袋井7）

天気：①晴れ ②晴れ

地図：八ヶ岳西部

コースタイム：美濃戸口 840…赤岳山荘 940…行者小屋 1220…赤岳山頂頂上小屋 1510-605…赤岳天望荘 630…地藏ノ頭 645…行者小屋 745…赤岳鉱泉 820…赤岳山荘 1020…美濃戸口駐車場 1115＝袋井 JA1650

記録：袋井支部 ①M.M ②M.T



赤岳からの下り